

QRコードから第2給水場の 地図が出てくるよ♪







●第2給水場の役割

第2給水場は現在稼働している習志野市企業局の17本の井 戸のうち、9本分の地下水を集めて浄水(消毒・ろ過すること)を しています。この水と北千葉広域水道企業団の表流水(川を流れ る水のこと)を混ぜ合わせて藤崎エリアを中心に周辺の各家庭や 学校などへ配水しています。また、天気や時間帯で変化する配水 量に対応するため、コントロールセンターからすべての給水場に 司令を出しながら24時間365日、職員が安全を見守っています。 このため、第2給水場は周辺へ配水するとともに、すべての水道 施設を操る頭脳のような役割をしています。

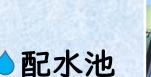
設

の 頭 脳

臓



市の木:アカシア





第2給水場には3つの配水池(水をためる池のこと)があ ります。そのうち1番大きな配水池には、市営水道の供給 区域にある小中学校の代表生徒が描いた絵がデザイン されています。

容量:1,910㎡×2基 5,000㎡×1基 合計8,820㎡ これは、学校の25mプール約29杯分の容量です。





●コントロールセンタ・

すべての水道施設をコントロールできるコンピューター室です。 ここでは、皆さんがお風呂や洗濯などでたくさん水を使う時間 帯に配水量を増やしたり、水をあまり使わない深夜に配水池に 水をためたりするなどの司令を出しています。

このように24時間365日、職員が交代で配水量のコントロー ルをしながら安全を見守っています。